

ワークショップで
大人気

～雨の日プログラムもサポート～

箸づくりキット™

どなたでも簡単に
マイ箸が作れます!



自分の手に合った
箸のサイズが測れます。



材料背景

- ① 固定治具には国産材を使用しています。
- ② 箸の木地には木曽ヒノキを使用しています。

製品特徴①

- ① 大工道具でおなじみの鉋(カンナ)を使い、角材から簡単に箸を作ることができます。
- ② 新開発の固定治具(コテijing)で子どもから大人まで、安心して体験を行うことができます。
- ③ 削る時間の目安は、子どもで20分～30分程度(大人で15分程度)です。

製品特徴②

- ① 側面に印刷されているイラストに親指と人差し指の角度を90度にして指先マークに重ねれば、自分の手に適正な箸サイズがすぐに判ります。



箸づくりキット用
治具(ジグ)
10,000円(税別)
●サイズ/約9.8×33.8×高3.8cm



箸づくりキット用
鉋(カンナ)
3,000円(税別)
●サイズ/約5.5×19.5×高4.5cm

替刃式



箸づくりキット
16,762円(税別)

セット内容 ジグ、カンナ、シート、木地(50膳)



箸づくりキット用
シート 200円(税別)
●サイズ/約20×35×厚0.2cm



箸づくり用木地
ひのき(50膳) 3,572円(税別)
●サイズ/長さ約24cm



森林資源は「育てる」から「木づかい」の時代を迎えました

日本は国土の7割を森林が占めている森林資源が豊富な国です。今、戦後を中心に植栽されたヒノキやスギなどの人工林が成熟し、使うべき時代を迎えました。人工林は植えて、育てて、収穫する、言わば「木の畑」です。木材は伐採しても、再び植えることで、枯渴することなく、未来に残すことができる再生可能な資源です。ところが、今、外国産の木材の利用が増大し、日本の森林のサイクルが滞っています。これを健全に循環させるためには「日本の木を積極的に使うこと」が大切です。正常に森林サイクルが循環すれば、温暖化防止をはじめ、生物多様性の保全、国土の保全、水源かん養などの恩恵をもたらしてくれます。